

利根新報

号外

発行
利根新報編集部
編集発行者 崎山 勝功
〒270-1326 千葉県印西市木下1661-18(2F)
電話・FAX
0476-77-3846
利根新報
WEB版
http://toneshinpo.com



舌鋒鋭く追及する中沢俊介議員

6月7日に行われた印西市議会一般質問で中沢俊介議員(至誠)は、印西地区環境整備事業組合が印西市吉田地区に建設予定の次期クリーンセンターの入札に関する疑問点について、同組合の管理者である板倉正直・印西市長に対し説明を求めた。しかし板倉市長は、中沢議員の追及に対し、自身の口から一切の答弁を避け、黙秘を続けた。多くの市民が抱く「なぜ28億円もの差がある高い業者に工事を決めたのか?」との疑問に対し、板倉市長は答えなかった。

中沢議員は板倉会場で可決された工新聞、翌11日付千葉市長に対し、2月9日 事請負契約について 日報、5月5日付朝日の同事業組合議で、2月10日付読売新聞が相次いで

次期クリーンセンター入札問題 中沢俊介市議が追及

海老原議長、市長を守る 議事進行

2024.05.05 いんざいNEWS

おしえて! 板倉市長!!

新クリーンセンター建設の入札 談合ですか?

価格が27億円安い業者が、選定されなかったのはなぜですか?

いいえ! 価格以外の部分も評価しました
価格だけでなく、工事内容や技術等など総合的に評価し、選定しました。

市長が建設業者を決めたのですか??
選定委員会で選定しました
1年3か月にわたって、7名の選定委員会の委員で1社を選定し、板倉(印西市長)、笠井(白井市長)、橋本(羽野長)の3名で承認し、最終的には組合議決で決定されました。

それでも価格の差が気になりますか?
価格評価50% : 技術評価等50%
の割合で評価しました。つまり、選定した業者は技術評価等を含む評価が、非常に高かったということです。しかも、予定価格を大幅に下回る価格で契約できました。

本当に建て替えが必要ですか?
現施設は平成27~29年度に延命化工事が行われました。これは、令和9年度までの稼働を見込んで行われたものです。さらなる延命化工事には、10億円単位の建設費がかかります。かかる費用と効果を考えれば移転、建て替えが適切と考えます。

入札の疑問点を挙げた記事に「これ」の間、説明責任を尽くせば、市民のほうにも一定程度の理解を得られたと思う」と見解を尋ねた。

しかし、板倉市長は自ら答弁に立たず、代わりに伊藤武行環境経済部長が「事業主体である印西地区環境整備事業組合が行った入札なので、組合が説

海老原作一議長は中沢議員に対し「会議規則の第62条によって、市の一般事務について行う」と述べ、質問を変更するよう要請。

その後海老原議長は度々「会議規則第62条」を連発。まるで板倉市長を



“黙秘”を続ける板倉正直市長

中沢議員は「説明責任について市長がどういう考えを持っているのか」と追及したが、伊藤部長は「事業組合が定められた基準で手続きを審議した結果」と答弁した。中沢議員は「説明責任について市長がどういう考えを持っているのか」と追及したが、伊藤部長は「事業組合が定められた基準で手続きを審議した結果」と答弁した。

「黙秘」を続ける板倉市長に向けて「この事は事務方では答弁しづらいとは思いますが、市長が答弁されたほうが良いと思う」と、市長の答弁を促したが、伊藤部長は「同じ内容を、機械的に繰り返す答弁は

守るかのよう議事進行に、傍聴席にいた約20人以上の市民は不満げな表情で一般質問を見守っていた。

「ダンマリ決め込む」黙秘「戦術」